

株主のみなさまへ

第209期 報告書

2024年4月1日 ▶ 2025年3月31日



トンボのマークおよびTOMBOIはニチアスの登録商標です。

中期経営計画2ndステージにあたり、株主還元方針を改定しました。



代表取締役社長 亀津 克己

Q 2025年3月期の業績について
総括をお願いします。

A 国内を中心にプラントのメンテナンスやAI向け半導体関連の需要が堅調に推移したことにより、**売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高の業績となりました。**

2025年3月期の事業環境は、日本の景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復しています。製造業では設備投資や輸出に持ち直しの動きがみられるものの、生産は横ばいとなっています。

海外の景気は、中国では足踏み状態となっている一方、

米国では拡大しており、新興国では回復しております。

このような環境のもと、当社グループにおいては、国内を中心にプラントのメンテナンスやAI向け半導体関連の需要が堅調に推移したことにより、当社グループの売上高は、前連結会計年度に対し、2.9%増の2,565億12百万円となりました。また、営業利益が397億32百万円、経常利益が416億93百万円、親会社株主に帰属する当期純利益が320億73百万円となり、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は過去最高の業績となりました。

Q 中期経営計画2ndステージにあたり、理念体系の再構築・整備された内容について教えてください。

A **シンプルで従業員が理解しやすい、共通言語として認識できる新理念体系を策定しました。**

本年4月に、新しい理念体系を整備し、サステナビリティ方針を制定するとともに、ニチアスグループ従業員の心構えと行動の原則を示す「私たちの約束」を改訂しました。

当社グループには、従来、さまざまな方針や規範がありました。各々のつながりが明確ではなく、また、体系立てたものがなかったため、サステナビリティ推進委員会において、検討・整備を進めてきました。できるだけシンプルなものとし、従業員が理解しやすい、共通言語として認識できるものとししました。

なかでも「私たちの約束」については、ニチアスの人材の在り方を表したものであり、従業員は会社とコミットするだけでなく、同時に社会(ステークホルダー)に対してもコミットする必要があります。

また、これら理念体系と中期経営計画の位置付けを表した理念体系図も用意しました。

従業員全員が共通の価値観、ベクトルのもと、今後も持続可能な成長を目指してまいります。

■理念体系図



企業理念 【ニチアス理念】	ニチアスは「断つ・保つ」の技術で地球の明るい未来に貢献します
スローガン	「断つ・保つ」で明るい未来へ
New 私たちの約束 【思考/行動】	<ul style="list-style-type: none"> 仲間とともに、社会に役立つ価値を提供します 社会の一員であることを自覚し、責任ある行動を取ります 「ありがとう」と「笑顔」があふれる信頼の輪を築きます スキルや知識を高め、従業員と会社がともに成長します
New サステナビリティ 方針	ニチアスグループは企業理念の実践を通してグループの持続的な成長と持続可能な社会の実現を目指します

そして、2ndステージにおいては、従来の設備投資に加え、新たに戦略投資枠を設け、人材、AI・DX、M&A、R&Dへの投資を強化します。

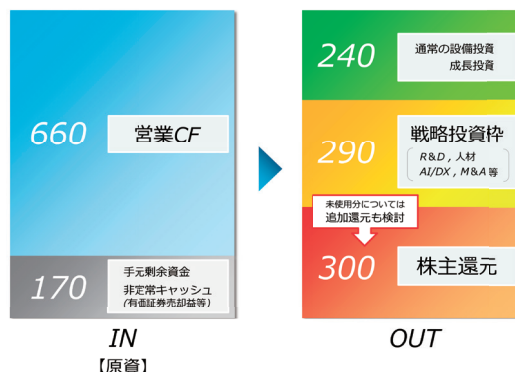
また、株主還元方針についても改定しました。従来からの還元水準を引き上げ、総還元性向50%とし、配当においてはDOE5.0%以上、累進配当を継続いたします。また配当とのバランスを鑑みた自己株式取得も行ってまいります。今後も堅調な業績と連続増配を念頭に努めてまいります。

株主のみなさまには、今後も一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■キャピタル・アロケーション

(2ndステージ累計：26/3期～27/3期の2カ年)

【金額】億円



■株主還元方針

(2ndステージ方針) 総還元性向 50%以上

配当	今後も安定的な配当を継続します。DOE5.0%以上、累進配当を基本方針とします。
自己株式取得	配当とのバランスを鑑みた自己株式の取得を実施します。

- ・キャピタル・アロケーションに記載の通り戦略投資枠での未使用分については追加還元も検討します。(自己資本比率を現状水準から高めないこととします)
- ・自己株式の保有上限は発行済株式の10%内とし適宜消却します。

Q 株主のみなさまにメッセージをお願いします。



中長期的な視点で従来より積極的・戦略的に投資と株主還元に取り組んでまいります。

中期経営計画1stステージにおいては、全社課題のなかでも「収益性の向上」と「事業の選択と集中」に力を入れ、稼ぐ力を高め、ポートフォリオを意識した事業戦略、投資の有効配分に努めました。

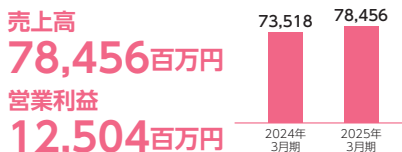
ニチアス ハイライト

セグメント別 概況

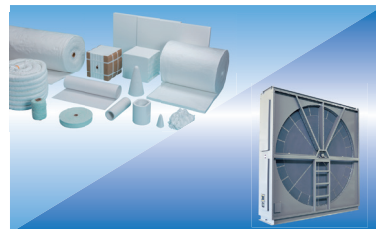
プラント向け工事・販売事業



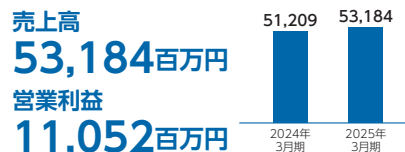
極低温から超高温にいたる領域で、独自技術を駆使したエンジニアリングサービスやシール材などをはじめとする製品を提供する事業です。



工業製品事業



装置機器、環境、食品、医療、鉄鋼などの主要産業分野を中心に、ガスケット・パッキン、ふっ素樹脂製品、各種断熱材、フィルター製品などの幅広い製品を提供する事業です。



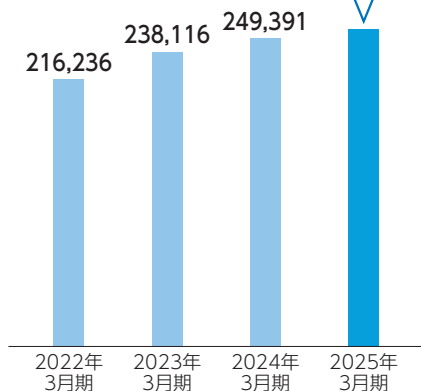
連結業績の 推移

セグメント別 売上高構成比

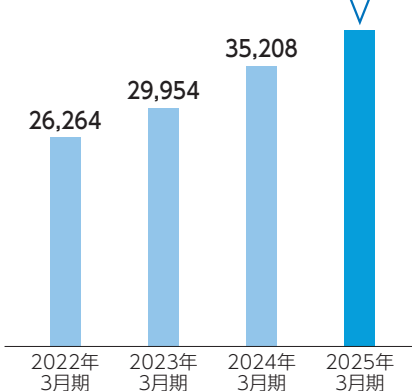
30.6%

20.7%

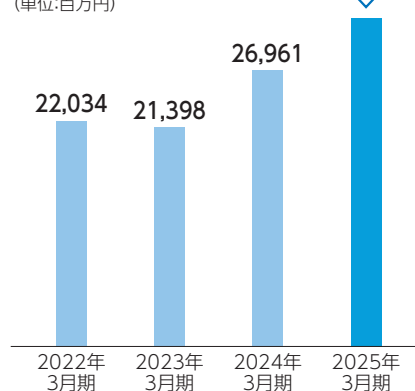
売上高 (単位:百万円)



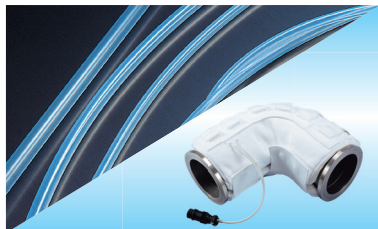
営業利益 (単位:百万円)



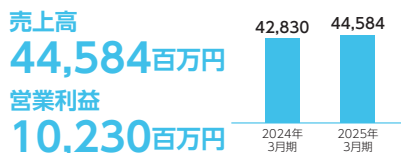
親会社株主に 帰属する 当期純利益 (単位:百万円)



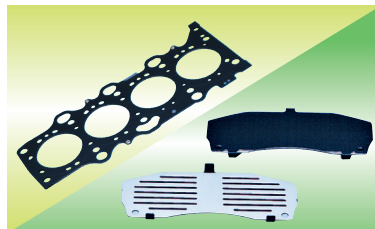
高性能製品事業



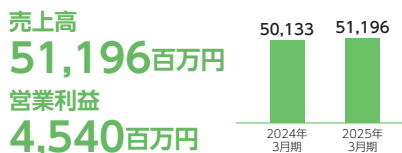
技術革新の早いエレクトロニクス関連産業分野の中で、半導体・FPD製造装置に不可欠な熱・薬液・ガスに関わる先進の部品や部材を提供する事業です。



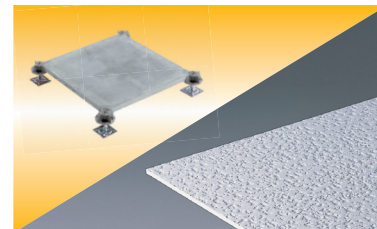
自動車部品事業



シリンダーヘッドガスケットなどの流体の漏れを「断つ」機能部品であるシール材をはじめ、自動車の進化に対応する防熱、防音制振関連の製品を提供する事業です。



建材事業



不燃・断熱・耐火などの性能を備えた建材を提供するとともに、その建材を活用した施工も展開する事業です。



%

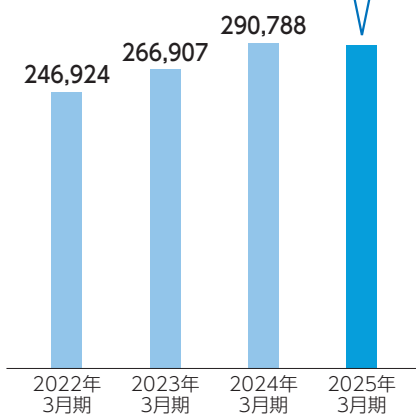
17.4%

20.0%

11.3%

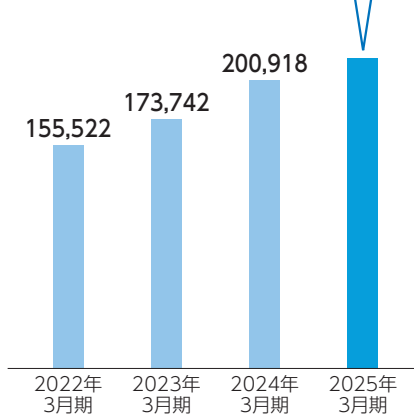
総資産

(単位:百万円)



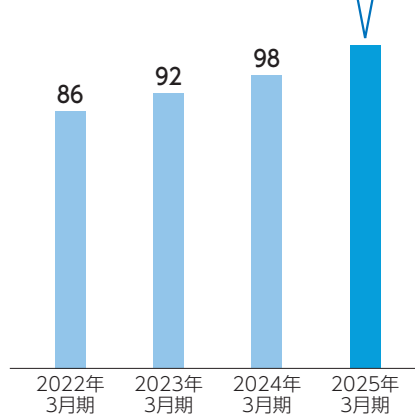
純資産

(単位:百万円)



1株当たり配当金

(単位:円)



「断つ・保つ」[®]の技術で みなさまの暮らしを ささえているニチアス製品

1 NA ベローQ[®]

非金属性伸縮接手



煙風道での熱膨張、振動、風圧によって生じる伸縮移動変異や応力を、無機繊維クロスとPTFEフィルムを素材とした基材で吸収します。耐食性、耐熱性、耐候性に優れており、内部流体温度によっては断熱仕様での設計も可能です。

2 マキベエ[®]

巻付け耐火被覆材



フェルト状に成形した耐熱ロックウールに、難燃性の表面化粒材を接着した耐火被覆材です。鉄骨造の物流倉庫やオフィスビルの梁・柱に巻付けて使用され、火災時には熱から鉄骨を守り、建物の倒壊や延焼が起こるのを防ぎます。



「断つ・保つ」[®]の技術で、世の中を今よりもっと快適に。見えない

ニチアスの「断つ・保つ」[®]の
6つの技術



シール技術

配管の継ぎ目から流体が漏れることを防ぎます。



断熱技術

加熱・冷却されたものの温度を保ち、外部からの熱を断ちます。



防音技術

工場からの騒音や、自動車のブレーキからの振動音を低減します。



ところでしっかりと、みなさまの暮らしをサポートしています。



耐火技術

工業炉や焼却炉の火、または火災から建物の安全を守ります。



耐食技術

化学薬品による腐食や汚染を防ぎます。



クリーン技術

不純物が許されない半導体製造などの工程でクリーンを保ちます。

3 パイロジェル™ XTE

低熱伝導率フレキシブル保温材



原子力発電所構内で万が一火災が発生した場合に、発生箇所と同一の区間にある電線管が損傷しないように断熱材などの耐火材を組み合わせラッピングすることで火災から一時的に保護します。

4 ナフロン® PFA-UGチューブ

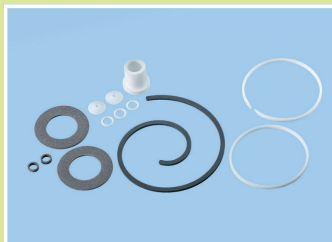
フッ素樹脂製チューブ



最先端の半導体製造プロセスで使用される超クリーンなPFAチューブです。当社従来品より耐薬液透過性・内面平滑性に優れています。

5 エクセライド®

自動車用樹脂部品



電動パーキングブレーキやコンプレッサーで使用される、フッ素樹脂またはPPS製の摺動シール部品です。オイルや冷媒の漏れを断ちます。

世界のニチアスから

VIETNAM

ベトナム

ニチアス

ハイフォン社

の紹介



NICHIAS HAIPHONG CO., LTD. | ニチアス ハイフォン社

ベトナムは人口約1億人の若き国です。急成長する経済（年率約6%）と豊富な労働力を武器に、製造業拠点として世界から注目を集めています。ハロン湾やフエの古都など美しい自然と歴史が共存し、コーヒー文化やフォー料理が息づく魅力あふれる国です。

ニチアス ハイフォン社はベトナム第4の都市であるハイフォン市に2001年設立されました。以来、工業製品の生産拠点として着実に成長を続けています。日本品質を堅持しつつ、現地人材の育成に注力しています。

フィルター製品やガスケット、ふっ素樹脂製品などの主要製品はASEAN市場を中心に高い評価を獲得しています。工場環境対策にも積極的で、太陽光発電設備など省エネ設備導入や廃棄物削減を推進しています。また地元孤児院への寄付活動などCSR活動を通じ、地域社会との信頼関係を構築しています。

今後も「現地に必要とされる企業」を目指し、技術力と人情味で新たな価値を創造してまいります。



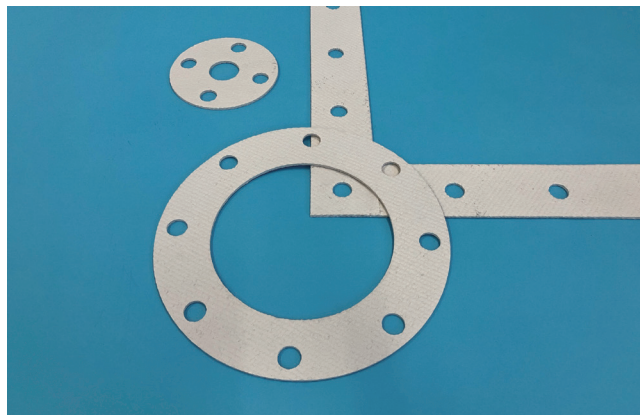
ハイフォン市の様子

◆ 環境配慮型マンホールガスケット新発売

マンホールガスケットは、製鉄所のコークス炉などの排気ダクトや煙道マンホールのシール材として使用されています。

当社は、環境負荷低減と地球環境の保全につながる取り組みの一環として、当社独自の配合設計により製造工程で有機溶剤を使用しないマンホールガスケットを開発し、2025年4月1日より発売を開始しました。

従来のマンホールガスケットの耐熱性能・シール性能を維持しつつ、使用時の臭い、フランジへの固着性を改善し、作業者やお客さまの工場周辺の環境負荷低減にお役立ていただける製品です。



環境配慮型マンホールガスケット

◆ 王寺工場新3号棟竣工



王寺工場1～3号棟(一番右が新3号棟)

王寺工場は、1937年設立の当社で最も古い工場です。かねてより建屋の再編を進めており、2017年に1号棟、2022年に2号棟が完成し、この2024年6月に新3号棟が完成しました。王寺工場は当社における半導体製品の西の生産拠点として、生産の能力増強のための最新鋭の設備、機器を導入し、製品の増産に寄与していきます。

CSRへの取り組み

● ニチアスグループの温室効果ガス排出削減目標についてSBT認定を取得

当社グループが掲げる2030年までの温室効果ガス排出削減目標について、SBTi (Science Based Targets initiative) より評価され、SBT認定を取得しました。

本認定は当社グループの温室効果ガス (以下、GHG) 排出削減目標が、パリ協定の定める「1.5°C目標^{※1}」水準に科学的に整合していることを示すものです。

SBT認定取得企業は年々増加しておりますが、2025年4月末時点で日本の取得企業は、まだ290社 (中小企業除く) しかなく、競合他社に先駆けた先進的な取り組みになります。



SBT認定を受けたGHG排出削減目標 (Near-Term Targets)

基準年	目標年	対象	目標概要
2021	2030	自社のGHG排出量 (Scope1+2)	総排出量 42%削減
		自社以外のサプライチェーン排出量 ^{※2} (Scope3)	総排出量 25%削減

上記の目標達成に向けて、引き続き環境負荷低減に寄与するものづくりや、炭素生産性の高い事業へのシフト等多角的に進めてまいります。

※1 地球温暖化を産業革命前と比べて1.5°C未満に抑えることで、気候変動の壊滅的な影響を回避するための重要な目標です。

※2 Scope3削減目標の対象:カテゴリ1「購入した製品・サービス」、カテゴリ3「Scope1,2に含まれない燃料及びエネルギー関連活動」、カテゴリ11「販売した製品の使用」に伴うGHG排出

● ニチアスグループ初の大型オフサイトPPA導入 ~ニチアスが所有する遊休地に太陽光発電設備を設置~

当社と中部電力ミライズ株式会社 (愛知県名古屋市、代表取締役: 神谷 泰範) は、当社が静岡県袋井市に所有の遊休地に大型太陽光発電所 (出力1.0メガワット) を建設し、ニチアス袋井工場向けに20年間電力を供給するコーポレートPPA契約を締結し、3月1日から電力の供給が始まりました。

本サービスの導入により、ニチアス袋井工場の電気使用に伴うCO₂排出量を年間で約842トン (約9%) 削減することができます。また本発電所にはバックアップ用蓄電池を装備しています。万一の災害時には非常用電源として昼夜を問わず近隣住民のみならずさまへの電力供給が可能となります。

この取り組みを通じて、脱炭素社会の実現とともに地域のみなさまの防災活動にも貢献してまいります。



当社遊休地に設置した太陽光発電所

会社概要 (2025年3月31日現在)

社名	ニチアス株式会社 (証券コード5393)
英文社名	NICHIAS Corporation
設立	1896年4月9日
資本金	12,128,352,879円
主要な事業内容	プラント向け工事・販売 / 工業製品 / 高機能製品 / 自動車部品 / 建材
従業員数	6,373名(連結) / 1,886名(単独)
本社	〒104-8555 東京都中央区八丁堀一丁目6番1号
支社	東京支社(東京都中央区) / 名古屋支社(名古屋市中区) / 大阪支社(大阪市中央区) / 九州支社(福岡市中央区)
工場	鶴見工場(横浜市鶴見区) / 王寺工場(奈良県北葛城郡) / 羽島工場(岐阜県羽島市) / 袋井工場(静岡県袋井市) / 結城工場(茨城県下妻市)
研究所	鶴見研究所(横浜市鶴見区) / 浜松研究所(浜松市浜名区)
連結対象会社	42社
持分法適用会社	2社

役員 (2025年6月27日現在)

取締役	監査役
代表取締役社長 亀津 克己	常勤監査役 野瀬 満
代表取締役専務執行役員 山本 司	常勤監査役 本橋 和幸
取締役専務執行役員 田邊 智	社外監査役 村瀬 幸子
取締役常務執行役員 佐藤 清	社外監査役 高野 信彦
取締役常務執行役員 龍光 幸徳	社外監査役 出口 雅敏
社外取締役 和智 洋子	
社外取締役 真鍋 靖	
社外取締役 岩崎 玲子	

株式の状況 (2025年3月31日現在)

発行可能株式総数	120,000,000株
発行済株式の総数 ^(注)	67,811,917株
株主数	12,319名

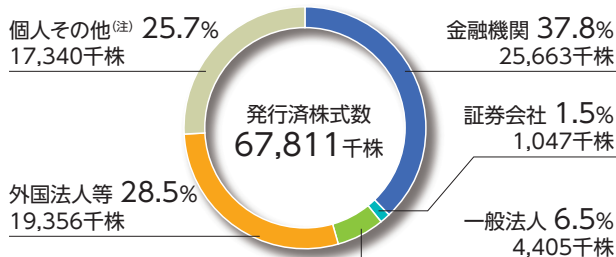
(注) このうち、3,483千株については、自己株式として当社が保有しております。

大株主 (2025年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率 ^(注) (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	9,580	14.89
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	6,509	10.12
ニチアス持株会	5,567	8.65
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	5,334	8.29
株式会社三井住友銀行	1,677	2.61
住友生命保険相互会社	1,437	2.23
日本生命保険相互会社	1,259	1.96
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	1,254	1.95
ニチアス自社株投資会	939	1.46
三井住友信託銀行株式会社	934	1.45

(注) 持株比率は、自己株式(3,483千株)を控除のうえ算出しております。

所有者別分布状況 (2025年3月31日現在)



(注) 「個人その他」には、自己株式3,483千株を含めております。



ねむの木学園は、女優の故宮城まり子さんが設立された、
静岡県掛川市にある日本で最初の障がいをもつ子の養護施設です。

当社はこの学園の設立趣旨に賛同し、学園のこどもたちが描いた作品を本冊子に掲載しました。

「ポインセチアの中から」
むらまつぎよみ



ニチアス株式会社

〒104-8555 東京都中央区八丁堀一丁目6番1号
TEL 03-4413-1111 (総務部)

UD FONT

